



厚生財団

KOSEIZAI DAN

一般財団法人 新潟県教職員厚生財団 TEL 025 (228) 3581
 〒951-8516 新潟市中央区東中通1-86-73 FAX 025 (224) 8830
 U R L http://www.koseizaidan.or.jp E-mail info@koseizaidan.or.jp

TOPICS (主な内容)

平成28年度役職員の紹介	P.2
平成27年度決算及び事業報告	P.3
社屋新築・移転のお知らせ	P.4
新潟県民のための教育・文化活動 平成28年度助成申請受付中	P.5
新潟県歴史シリーズ	P.8

新潟県の文化財シリーズ

大河・阿賀野川と清流・常浪川の合流地点にそびえ立つ麒麟山。190m程の低山ながら、両側がすっぱりと切れ落ちた登山道からの眺めは素晴らしいの一言です。県天然記念物指定の貴重な植物群落が残され、県の木「ユキツバキ」発見の地でもあります。「野口雨情の碑」や「津川城趾」などに導かれて進むと、中腹の展望台からはSLを正面から見ることもできます。オオルリやキビタキなどの野鳥も間近に観察でき、サンコウチョウの群れに出会ったこともあります。毎年5月3日には、嫁入り行列フィナーレの狐火が幻想的に灯ります。



■ 夏の早朝の麒麟山

写真提供・文 阿賀町立上条小学校長 武藤 常男 様
 資料提供 阿賀町立日出谷小学校長 長谷川和子 様



新社屋完成・感謝・迅速・正確・丁寧

理事長 高 橋 信

日差しのまぶしさが真夏の到来を告げるころとなりました。

団員の皆様には、益々健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成22年10月に財団社屋新築検討委員会が設置されて以来、6年の歳月をかけて建設に向けた取組を進めてまいりました財団の新社屋が、前の社屋の跡地にいよいよ姿を現しました。7月16日(土)から18日(月)の間に引っ越し予定です。団員の皆様にご迷惑をかけることがないよう、3連休を使って行います。

社屋新築のコンセプトは、「耐震性に優れ、近代的で、使い勝手のよい、開かれた社屋」です。

新社屋は、現地の形状に対応した台形に近い2階建ての建物で、駐車場は10台程度の収容が可能となります。

極めて固い岩盤に届くまで打ち込まれた長さ13.2mの杭37本の上に施された2mのコンクリートの土台と堅強な柱等に支えられ、熊本地震レベルにも耐え得る強度を確保しました。

東向きの玄関側の窓と、南向きの窓からは、柔らかな日の光が差し込み、館内には軽音楽が流せるようになっています。

1階は、来客対応スペース、事務室、応接室、印刷室、書庫、金庫室などを機能的に配置し、「使い勝手のよさ」に努めました。

2階には財団歴史資料展示スペースを配置し、100年を超える財団のあゆみがご覧いただけます。また「開かれた社屋」の実現のために、100名程度の会議が可能な大会議室と給湯室、トイレなどを整備しました。大会議室を間仕切りすることで、25人程度の会議ならば、3つほど同時進行することも可能です。

現在「社屋会議室利用規程(案)」を検討中です。この10月の理事会に提案し承認を得た後、規程の内容と利用手続き等を財団ホームページや広報紙などを通じて、団員の皆様に周知してまいります。

なお、社屋新築を記念して団員の皆様に記念品を贈呈いたします。また、新社屋竣工祝賀会を9月24日(土)に行う予定です。

新社屋で仕事をさせていただけることへの感謝と、福利厚生事業の安定的な実施や県教育の振興・充実に寄与することへの責務を胸に、迅速、正確、丁寧な業務に努めてまいります。

平成28年度 役職員の紹介

◆顧問・理事・監事◆

職名	氏名	所属所名
顧問	吉沢嘉一郎	新潟県教職員厚生財団
顧問	小林 敬明	新潟県教職員厚生財団
顧問	猪股 博英	新潟県学校生活協同組合
理事長	高橋 信	新潟県教職員厚生財団
副理事長	木村 博	新潟県教職員組合
専務理事	涌井 昭夫	新潟県教職員厚生財団
常務理事	桑原 直哉	新潟県教職員厚生財団
理事	石井 充	新潟県立新潟高等学校
理事	藤井 人志	新潟県立新発田高等学校
理事	近藤 朗	新潟市立新潟小学校
理事	濱中 力也	新潟市立白新中学校
理事	鈴木 正美	村上市立村上小学校
理事	熊倉 達也	長岡市立阪之上小学校
理事	丸山 吉次	長岡市立表町小学校
理事	磯貝 芳彦	上越市立東本町小学校
理事	神村 大輔	上越市立大町小学校
理事	早川 義裕	上越市立城西中学校
理事	外山 武夫	新潟県立江南高等特別支援学校
理事	工藤ひとし	新潟県学校生活協同組合
理事	清水 伸二	新潟県学校生活協同組合
理事	涌井 基之	新潟県教職員組合
監事	青柳 隆広	長岡市立東北中学校
監事	菅原 誠廣	小千谷市立小千谷中学校
監事	土山 裕子	新潟県教職員組合
監事	北村 雄峰	三井生命保険株式会社新潟支社

◆支部長◆

支部	氏名	所属所名
新潟北区	坂井 敏明	葛塚小学校
新潟東区	吉原 修英	東山の下小学校
新潟中央区	渡辺 徹	鏡淵小学校
新潟江南区	田邊 裕一	亀田小学校
新潟秋葉区	長谷川 豊	新津第一小学校
新潟南区	遣水 泰司	大通小学校
新潟西区	小川 靖二	内野小学校
新潟西蒲区	大矢 宏	巻北小学校
新潟市中学校	高橋 恒彦	東新潟中学校
長岡・三島	金子 満雄	旭岡中学校
上越	森 一夫	柿崎中学校
三条	五十嵐和義	栄中学校
柏崎・刈羽	若月 俊彦	鏡が沖中学校
新発田	中沢 毅	御免町小学校
小千谷	岡村 秀一	小千谷小学校
加茂・南蒲	中野 國芳	加茂小学校
十日町・中魚	島田 敏夫	十日町小学校
見附	布川 治夫	見附小学校
村上・岩船	籠島 洋	神納中学校
燕・西蒲	長谷川 栄	吉田小学校
糸魚川	田村 雅人	大和川小学校
妙高	川上 晃	新井中学校
五泉	神田 武司	村松小学校
阿賀野・北蒲	伊藤 守	水原小学校
佐渡	羽二生 裕	金井小学校
胎内	小野 真	中条小学校
魚沼	柳 恒雄	堀之内小学校
南魚沼	庭野 和也	六日町中学校
東蒲原郡	長谷川和子	日出谷小学校
高等学校	上原 洋一	新潟中央高等学校
特別支援学校	赤松 雅史	高田特別支援学校
大学	末吉 邦	新潟大学農学部

◆評議員◆

支部	氏名	所属所名
新潟北区	若月 信久	木崎小学校
新潟東区	今井 真悟	大形小学校
新潟中央区	須原 修	南万代小学校
新潟江南区	内山 英紀	東曾野木小学校
新潟秋葉区	岩崎 道郎	新津第三小学校
新潟南区	須佐 一彦	白根小学校
新潟西区	杉中 規彦	青山小学校
新潟西蒲区	小林 広紀	曾根小学校
新潟市中学校	太田 三平	大形中学校
長岡・三島	佐藤 正樹	中島小学校
上越	斉藤 崇	稲田小学校
三条	小林 修	三条小学校
柏崎・刈羽	赤澤 厚史	刈羽小学校
新発田	山田 亮一	第一中学校
小千谷	腰越 秀夫	東小千谷小学校
加茂・南蒲	横堀 正満	田上中学校
十日町・中魚	関 勝人	南中学校
見附	杉坂 晃	西中学校
村上・岩船	佐藤 信行	村上南小学校
燕・西蒲	井部 隆	分水中学校
糸魚川	佐藤 弘	青海中学校
妙高	藤田 由江	新井北小学校
五泉	能登 佐菊	愛宕小学校
阿賀野・北蒲	横田 博之	聖籠中学校
佐渡	和田 大二	両津中学校
胎内	伊藤 博	胎内小学校
魚沼	種村 啓子	小出小学校
南魚沼	大津 政好	城内小学校
東蒲原郡	松田 洋之	阿賀津川中学校
高等学校	荒木 佳樹	高田北城高等学校
高等学校	上杉 肇	三条高等学校
高等学校	内野 信昭	新潟商業高等学校
特別支援学校	猪俣 保行	はまなす特別支援学校
新事研	佐野 公則	亀田西小学校

◆厚生財団職員

部長 田中 英幸	主査 茂野 恵子
主任 山口 隆行	書記 渡辺 美季
書記 渡邊 健	書記 今井 典昭
参与 笹川 勇治	参与 安田 典彦



平成27年度 会計決算・事業報告

■会計決算■

正味財産増減計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位：円)

経常増減の部	
経常収益	968,722,125
基本財産運用益	405,000
特定資産運用益	41,612
資金運用収益	825,759,940
事業収益	142,296,524
雑収益	160,844
受取分担金等	58,205
経常費用	439,384,829
事業費	230,740,746
管理費	208,644,083
当期経常増減額	529,337,296
経常外増減の部	
経常外収益	0
経常外費用	44,367,802
除却損	28,707,802
建物撤去費	15,660,000
当期経常外増減額	△44,367,802
正味財産の部	
税引前当期一般正味財産増減額	484,969,494
法人税、住民税及び事業税	70,000
当期一般正味財産増減額	484,899,494
一般正味財産期首残高	2,189,070,725
正味財産期末残高	2,673,970,219

正味財産は、貸借対照表の資産から負債を引いた額で、企業会計の純資産に該当するものです。また、正味財産増減計算書は当該年度の正味財産の増減状況を適正に表示したもので、企業会計の損益計算書に該当するものです。

■事業報告■

◇ 団員数

	平成28年3月31日現在
現職団員	19,721人
継続団員	3,710人
合計	23,431人

◇ 厚生資金積立金

	平成28年3月31日現在
現職団員	276億2,617万円
継続団員	80億8,917万円
合計	357億1,534万円

◇ 厚生費贈与事業

①普通厚生費	総額	4,179万円
	1人平均贈与額	1,783円
	年度末に全団員に贈与(個人の積立金に繰入れ)	

②特別厚生費

種別	件数	贈与金額
弔慰金	58件	614万円
災害見舞金	5件	95万円
病気見舞金	490件	978万円
香げ料	1,203件	1,991万円
結婚祝金	340件	1,665万円
就学祝金	646件	1,288万円
出生祝金	676件	1,340万円
永年団員祝金	1,083件	3,466万円
合計	4,501件	1億1,437万円

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

資産の部	
流動資産	3,541,698,015
現金・郵便振替・普通預金	2,811,856,101
定期預金・有価証券	660,000,000
前払金・未収金等	69,841,914
固定資産	35,000,562,287
基本財産(有価証券)	50,000,000
特定資産(退職給付引当・会館建設積立)	197,899,000
償却資産(建物・構築物・機械・リース物・ソフトウェア)	6,434,782
土地	163,258,520
貸付金	6,406,713,836
建設仮勘定	88,175,000
敷金	1,000,000
定期預金・有価証券	28,087,081,149
資産合計	38,542,260,302
負債の部	
流動負債	102,713,184
未払金・リース債務・前受金等	7,865,514
保険料預り金	92,730,345
期末勤労手当引当金	2,117,325
固定負債	35,765,576,899
リース債務	2,335,200
積立金	35,715,342,699
退職給付引当金・役員退職慰労引当金	47,899,000
負債合計	35,868,290,083
正味財産の部	
一般正味財産	2,673,970,219
正味財産合計	2,673,970,219
負債・正味財産合計	38,542,260,302

◇ 新規貸付状況

種別	件数	貸付金額
生活資金	706件	4億9,531万円
自動車資金	295件	4億6,990万円
結婚資金	19件	4,150万円
入学資金	95件	1億7,960万円
学資金	140件	2億2,780万円
災害資金	1件	50万円
住宅・宅地資金	22件	8,300万円
合計	1,278件	14億9,761万円

◇ 生命保険団体取扱い事業(三井生命)

種類	内訳
普通保険	保有件数 5,656件 保険金額 267億1,117万円
教職員年金制度	加入人数 2,168人 加入口数 59,001口

◇ 厚生・補助・あっせん事業

種類	内訳
教職員手帳	現職団員(希望者)と継続団員
総合健診等	総合健診(人間ドック) 930人
受診料補助	オプシオン検診 1,103人
退職準備金借入	0件

社屋新築・移転のお知らせ

平成28年7月19日(火)より業務開始



〒951-8516

新潟市中央区東中通1番町
86番地73

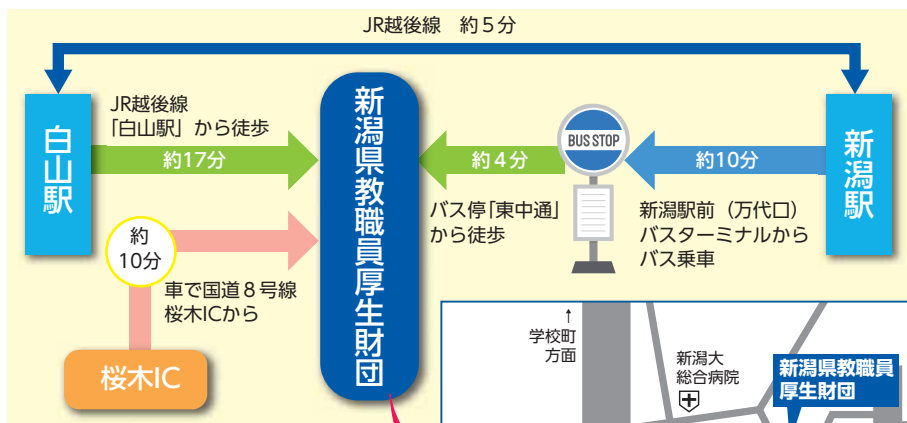
TEL 025-228-3581

FAX 025-224-8830

※住所、電話番号等は従来どおり
変わりません。

平成28年6月28日撮影

かねてより厚生財団の社屋建替え工事を進めておりましたが、お陰様をもちまして、
このほど平成28年7月19日(火)より新社屋にて業務開始の運びとなりました。
工事期間中、皆様方には何かとご不便をおかけしましたが、1年間ご協力ありがとうございました。
今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



アクセス

周辺地図



=今後の予定=

平成28年7月22日(金)

「新社屋竣工式」

会場：厚生財団新社屋2階
会議室

平成28年9月24日(土)

「新社屋竣工祝賀会」

会場：ホテルイタリア軒

平成29年2月頃

全団員へ「記念品」を贈呈

記念品『村上市伝統工芸品「村上木彫堆朱」箸』

新社屋竣工記念品として、特別に作成された工芸品です。この塗りの技法は、江戸時代から刀の鞘の塗りに施されている技法です。

新潟県民のための教育・文化活動助成事業

厚生財団は新潟県内の教育振興に寄与している団体や事業を支援しています

地域の伝統文化・芸術の継承活動や教職員同士のサークル活動、研究指定を受けた学校・団体などを対象とした平成28年度の「普通事業助成」の申請を受け付けています。

希望する団体は財団支部長から申請書を受け取り、期日までにご提出ください。昨年度に引き続き助成を希望する団体も改めて申請が必要です。

助成対象

- 伝統文化・芸術、サークル活動等
- 研究指定校・研究物発刊団体等

申請期限

10月31日(月) 当日消印有効

申請方法

財団支部長^{*1}から「普通事業助成申請書^{*2}」を受け取り、必要事項を記入して厚生財団へ提出してください。

^{*1} 本紙2ページ参照 / ^{*2} 伝統文化・芸術、サークル活動等の助成申請には支部長の推薦と、申請書に記載の添付書類が必要です。

決定・送金

11月中旬に決定通知をして指定口座へ送金します。
各団体への助成額は、申請団体数や活動内容等によって決定します。



下川西小学校伝統芸能クラブ

新潟県教職員年金制度の 新規加入期間が始まりました！

個人年金保険料控除の適用による節税効果を活かしながら、在職中に計画的な老後準備ができる厚生財団独自の年金制度です。平成28年度は以下の期間に加入を募集します。

募集期間

新規加入 **7/1(金)~10/14(金)**

増口申込 **9/1(木)~10/14(金)**

予定利率

年 **1.25%**
(平成28年3月現在)

- ・詳細は6月に各所属に送付しましたパンフレットをご覧ください。
- ・引受保険会社は三井生命保険株式会社です。

開催報告 退職を祝う会

平成27年度末に退職された皆様へ長い間ご加入いただいたことに感謝の意を込めて、県内3会場で「退職を祝う会」を開催しました。

地区	月日	会 場	参加者数
上越	6/10	割烹やすね	21名
中越	6/15	ホテルニューオータニ長岡	66名
下越	6/21	ホテルイタリア軒	87名

ご多用の中たくさんの方々にお集まりいただきました。懇親会では「気楽に参加でき、旧友と楽しい時間を過ごせました」「友人と一緒に参加して、たくさん飲み、食べ、青春時代のようにでした」という声をいただき、有意義な時間を過ごすことができました。

(在団期間が25年以上の方をご招待しております。)



◇ 人間ドック等受診料補助の申請に関するQ&A ◇

皆様からのお問い合わせが多い質問についてお答えします。

Q. どこで受診しても補助を受けられるのでしょうか？

A. 受けられます。ただし、受診する健診機関によって申請手順が異なります。

厚生財団と契約を結ぶ県内5つの健診機関で受診する場合、補助金は受診料金から差し引きします。ご自身で予約をとったあと申請書を厚生財団へお送りください。

契約機関以外の健診機関で受診する場合、補助金は受診後に本人口座へ送金します。受領書の写しと一緒に申請書をお送りください。申請書の受取口座欄へ記入・捺印も必要ですのでお忘れなきようお願いします。

申請手順の詳細は「総合健診（人間ドック）等の受診料補助要項」をご覧ください。

Q. 現職団員は人間ドックへの補助を受けられないのですか？

A. 現職団員の方も補助を受けられます。ただし、共済組合をはじめとする他団体からの補助と重複して受けることはできません。

例えば公立学校に所属の方の場合、「4月に申込みをしなかったが、ドックを受けたい」といったときに、健診機関の通常料金で受診する人間ドックについて補助申請が可能です。

また、人間ドックの補助の有無にかかわらず、自己負担で受診したオプション検査分だけの補助についても申請ができます。

事務所移転のお知らせ

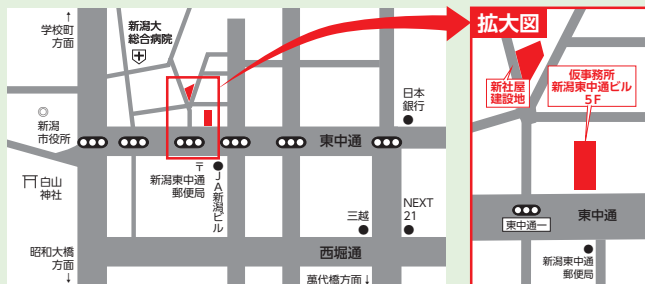
社屋建替えに伴う仮事務所での業務は、平成28年7月15日(金)をもって終了し、新社屋への移転作業を行います。詳細は本紙4ページをご覧ください。

仮事務所 所在地

〒951-8116

新潟市中央区東中通1-86-51 新潟東中通ビル5F

平成28年7月15日(金)まで



- 電話番号・FAX番号は変更ありません。
- 郵便局の転送サービスを利用しますので、今までの住所や厚生財団専用封筒もご使用いただけます。

事務局から

「永年団員祝金」口座指定のお願い

今年度の贈与対象者は次のとおりです。当財団からご案内を差し上げましたので、期日までにお祝金の受取口座についてご返信願います。振込日は9月末日です。

【対象者】 平成17年度入団者

(2005年4月1日～2006年3月31日)

※入団年月日が平成8年度以前の団員は、退職時に一括贈与されるためご案内はお送りしていません。

教職員手帳 申し込み受付中(現職団員)

手帳・ダイアリーについて、現職団員は希望登録制です。未登録者の希望や品目の変更は9月末日まで受け付けていますが、変更がなければ前年と同じ品目をお送りします。

継続団員は全員に手帳を差し上げます。

■各種払込金の照会をするには団員マイページ！

新潟県教職員厚生財団

検索

団員マイページにログイン後“払込残高明細書”をクリック
パスワードをお忘れの場合は厚生財団までご連絡ください。

三井生命からのお知らせ

平成28年度(新規加入～増口)

●お取り扱い期間

新規加入 7/1(金)～10/14(金)

増口申込 9/1(木)～10/14(金)

新潟県教職員年金制度

(正式名: 拠出型企業年金保険)

●予定利率

年 1.25%(注3)

- 豊かな老後は「教職員年金制度」から！
- 自由設計が可能で、厚生財団団員(注1)のための制度です。
- 4つの年金タイプで老後をサポートできます。
- 個人年金保険料控除適用による節税効果(注2)が期待できます。

お問い合わせはどうぞこちらへ 025-243-6877 三井生命新潟支社

(注1)掛金払込完了年齢(満60歳)まで払込期間が10年以上(昭和41年12月1日以降生れ)ある方

なお、掛金払込完了年齢まで払込期間5年以上10年未満(昭和36年12月1日～昭和41年11月30日生れ)の方も加入できますが個人年金保険料控除の適用は受けられません。

(注2)平成28年5月現在の税制に基づいた記載です。今後税制の改正が行われた場合には記載内容と相違する場合があります。

なお、平成24年1月より生命保険料控除制度が改正されましたが、当制度については平成23年12月31日以前に締結された契約であるため旧制度の生命保険料控除額の適用が継続されます。

(注3)予定利率は将来にわたって保証されるものではありません。

また予定利率は平成28年6月1日現在のものであり今後変更される場合がございます。

※ご加入の際は、パンフレットを必ずご覧ください。

三井-KB-28-300

一般財団法人 新潟県教職員厚生財団

引受保険会社
三井生命保険株式会社

新潟県歴史
シリーズ

第2回

資料による越佐女性の歩み

古代史に名を残す女性たち

後藤 一雄 (新潟市立浜浦小学校長)

❖ 国分寺の尼 法光

古代神話上の女性として、奴奈川姫がいる。奈良時代の和銅5年(712)に完成した『古事記』には沼河比売^{ぬなかわひめ}また、天平5年(733)に成立した『出雲国風土記』では、奴奈宜波比売^{ぬなかわひめ}と記される。古代のロマンが掻き立てられる女性であるが、本稿では言及をひかえておきたい。

さて、現時点で実在が確認できる越後女性の初見として、国分寺尼法光を挙げることができる。法光は平安時代前期の女性と思われるが、彼女の事績を記した資料は後年のものである。

文治年間(一一八五―九〇)頃に成立した歌語の研究書『袖中抄』^{しゆちゅうしょう}の巻19に、次のように記載されている。

弘仁十三年國分寺尼法光為救百姓濟度之難、於越國古志郡渡戸濱、建布施屋施墾田四十餘町。渡船二艘令往還之人得其穩便。



写真は、その一部分を拡大したもの。1行目に尼法光が読める。現在、国立公文書館内閣文庫が所蔵する『袖中抄』の写本。江戸初期のものと思われる、江戸城内の紅葉山文庫から引き継がれた。

弘仁13年(八三三)、国分寺の尼法光が百姓濟度の難を救うため、越後国古志郡渡戸浜(旧寺泊町)において、布施屋を建て、墾田40余町歩と渡船2艘を施して、往還の人の穩便を得させたと読める。布施屋は駅路に設けられた宿所と思われる。財力を有した救済事業主としての尼僧法光がイメージされるが、その在所については諸説がある。

❖ 佐渡の丈部若刀自売

菅原道真が編集し、寛平4年(八九二)に成立した『類聚国史』の巻54、天長6年(八二九)11月の条に、佐渡の女性の名前が見える。

佐渡國丈部若刀自賣產三男。給正稅三百束。乳母一人。三箇年糧料。

佐渡国の人、丈部若刀自売^{はせつかべのわかとしめ}が三つ子の男児を出産し、正税(稲)300束、乳母一人、三か年の糧料を下賜されている。同年6月の条には、因幡国の曾禰連廣刀自女の一男二女の三つ子出産の事例も記載されるが、若刀自売と同様の下賜が行われていることから、多産への褒賞規定があったことが分かる。

なお、佐渡国の女性としては、延喜元年(九〇二)

に成立した歴史書『日本三代実録』の元慶3年(八七九)12月の条にも、二人の名前が見える。

大田部志眞刀自女。服牟志子女。見殺不救。…志眞刀自女。牟志子女當杖一百。…十一月廿五日詔旨免除。

佐渡国浪人高階真人利風^{たかねのりふう}なる者が殺害事件を起こした際に、大田部志眞刀自女と服牟志子女の兩名が現場を目撃しながら救わなかったとして、杖百の刑に当たるとされた。しかし、その後免除され執行されなかったことを告げる。

❖ 頸城郡の高志公今子

同じ『日本三代実録』貞観9年(八六七)5月の条に、次のような記載が見える。

節婦越後國頸城郡人高志公今子叙二階。免戸内課役。以表門閭。

節婦である頸城郡の人高志公今子^{たけのきみいまこ}を二階に叙し、戸内の課役を免して門閭^{もんりやう}に表しきと読め、高志公今子なる女性が表彰を受けたことが分かる。内容は、節婦である旨の門柱が村里の入口に立てられ、二階の叙位があり、彼女の同籍者の課役までが免除されている。律令国家の政策の地方への浸透をうかがい知ることができる。

最後に、文字を記した墨書土器に見える女性名についてふれておきたい。新潟市の的場遺跡から出土した300点ほどの墨書土器の中に、「秋庭女」「久女」「古女」と判読できるものがある。同遺跡は、8世紀前半から10世紀末まで続いたとされる。なお、秋庭女については、例えば宝龜3年(七七二)「東大寺奴婢籍帳」(正倉院文書)に、奴婢秋庭女と記される例が見られる。